

グリーンイノベーション基金事業
「CO₂等を用いたプラスチック原料製造技術開発」プロジェクトに関する
研究開発・社会実装計画（改定案）に対する意見公募要領

令和5年12月6日
経済産業省
製造業局
素材産業課

1. 意見公募の趣旨・目的・背景

2050年までのカーボンニュートラル目標に向けて、令和2年度第3次補正予算において2兆円の「グリーンイノベーション基金」を国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）に造成し、官民で野心的かつ具体的な目標を共有した上で、これに経営課題として取り組む企業等に対して、10年間、研究開発・実証から社会実装までを継続して支援していくこととしています。また、更なる社会実装の加速化の必要性等に鑑み、規模の拡充を行うために令和4年度第2次補正予算、令和5年度当初予算でそれぞれ3000億円、4564億円の追加措置を行ったところです。

基金を用いて実施する研究開発プロジェクトの組成に当たっては、産業構造審議会グリーンイノベーションプロジェクト部会の下に設置された分野別ワーキンググループにおいてその内容を審議することとしています。その上で、担当省庁のプロジェクト担当課室が、各プロジェクトの内容を「研究開発・社会実装計画」として策定しております。

素材産業課では、当該計画をもとに「CO₂等を用いたプラスチック原料製造技術開発」プロジェクトを推進してまいりましたが、策定以来、各国の化学産業における動向が激化しており、我が国の関連プロジェクトを加速する必要性が高まっているところです。そのため、既に推進しているプロジェクトを加速、深化するべく、本プロジェクトに関する研究開発・社会実装計画を改定することを検討しております。

つきましては、本プロジェクトに関する研究開発・社会実装計画（改定案）の各項目について、広く国民の皆様から御意見をいただきたく、以下の要領で意見の募集をいたします。忌憚のない御意見を下さいますようお願い申し上げます。

なお、当該改定に係る具体的な事業内容や追加する事業費については、今後開催予定である「エネルギー構造転換分野別ワーキンググループ」での審議における御意見等を踏まえて、検討を進めていくこととします。

2. 意見公募の対象

「CO₂等を用いたプラスチック原料製造技術開発」プロジェクトに関する研究開発・社会実装計画（改定案）について

3. 資料入手方法

電子政府の総合窓口「e-Gov」における掲載

4. 意見募集期間（意見募集開始日及び終了日）

令和5年12月6日（水）～令和6年1月12日（金） 必着

5. 意見提出先・提出方法

別紙の意見提出用紙に日本語で記入の上、以下の方法でご提出ください。

・電子政府の総合窓口「e-Gov」

電子政府の総合窓口「e-Gov」(<https://search.e-gov.go.jp/servlet/Public>)の意見提出フォームからご提出ください。

※ 電話・FAX・郵便等での意見提出はお受けしかねますので、あらかじめ御了承下さい。

※意見の提出を装ってウイルスメールが送付される事案を防ぐため、電子政府の総合窓口（e-Gov）をご利用いただきますよう、ご協力の程よろしくお願いいたします。

6. その他

皆様からいただいた御意見につきましては、最終的な決定における参考とさせていただきます。なお、いただいた御意見についての個別の回答はいたしかねますので、あらかじめ、その旨を御了承下さい。

御提出いただきました御意見については、氏名、住所、電話番号及びメールアドレスを除き、すべて公開される可能性があることを、あらかじめ御承知おき下さい。ただし、御意見中に、個人に関する情報であって特定の個人を識別しうる記述がある場合及び個人・法人等の財産権等を害するおそれがあると判断される場合には、公表の際に当該箇所を伏せさせていただきます。

御意見に附記された氏名、連絡先等の個人情報につきましては、適正に管理し、御意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認といった、本案に対する意見公募に関する業務にのみ利用させていただきます。

経済産業省 製造産業局 素材産業課 パブリックコメント担当 宛

**グリーンイノベーション基金事業「CO2 等を用いたプラスチック原料製造技術開発」
プロジェクトに関する研究開発・社会実装計画（改定案）に対する意見**

氏名	【法人又は団体の場合は、名称、代表者の氏名】
住所	
電話番号	
メールアドレス	
ご意見	<p>【該当箇所】（どの部分についてのご意見か、該当箇所が分かるように明記してください。）</p> <p>【意見内容】</p> <p>【理由】（可能であれば、根拠となる出典等を添付又は併記して下さい。）</p>